

事務事業名		観光誘客宣伝事業		会計	一般会計		実施区分		
H28担当課等名		観光課		事業種別	政策	開始	16	終了	
H28担当課等名		H28係等名		観光係、エコツーリズム係		H27係等名		観光係、エコツーリズム係	
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
		施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化					
目的	対象(誰・何を)	観光客			指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	様々なプロモーション活動を通じて、観光客として飯田に来てもらう			飯田下伊那地域を訪れる観光客数(万人)		415		
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	飯田市にきた観光客(万人)			130	180	130	-	
	成果指標	飯田市に宿泊した観光客(人)			55000	54000	53000	-	
定性目標									
事業概要	<p>関係機関や団体と連携し観光誘客に向けた取り組みを行う。 飯田の魅力効果を効果的に伝えるため、観光協会などと協力し誘客宣伝事業を直接実施する。 また、効果的なパンフレットの企画作成を行い、飯田の魅力をもっとPRできるツールに育成する。 リニア時代を見据えた品川との交流を継続する 観光関係者、市民を対象にした観光研修会を実施する。</p>								
事業内容					名称		活動指標		
27年度事業内容	1 プロモーションツールの企画作成 パンフレット、まつりポスター、観光用封筒ほか				1 パンフレット等印刷部数		1 99,485部		
	2 誘客宣伝の実施 エージェント訪問、商談会及び物産展への参加ほか				2 誘客宣伝活動の実施回数		2 54回		
	3 ウェブサイトを充実させるための事業の一部委託				3 ウェブサイト数		3 1サイト		
	4 観光関係団体との業務連携				4 業務連携している団体数		4 9団体		
	5 元善光寺ご開帳にあわせた誘客の取り組み				5 観光客		5 330,000人		
	6 JRとタイアップしたツアー企画				6 タイアップツアー数		6 2回		
	7 品川交流事業の継続 プロモーションビデオの制作と品川区内情報発信拠点の整備【新】				7 映像制作数		7 4本		
	8 ふるさと旅行クーポン券(結びボン)の取り組み【新】				8 使用されたクーポン券		8 19,162枚		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		5,123	35,040	33,671	8,394	[27特定財源] (国)地域住民生活等緊急支援のための交付金(10/10) 26→27 繰越明許費 28,504千円			
国庫支出金			28,504	27,281					
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		5,123	6,536	6,390	8,394				
人件費計(千円)②		3,218		4,291					
正規職員所要時間		900		1,200					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		8,341	35,040	37,962	8,394				
事業内容・目標達成状況の振り返り	品川エリアへの情報発信や交流事業、国の交付金を利用した旅行券事業の取組を行った。								
改革改善の考え方	①問題点	特別なイベント等がない限り、県の観光地利用者統計では、飯田市内の観光施設利用者が減少傾向である。							
	②改革提案	旅行代理店等への売り込みや商談会への参加などを継続的に行う。							